

# 『漢字の使い分け図鑑』

円満字二郎／著 講談社

体重を「はかる」、時間を「はかる」、距離を「はかる」、この三例は、すべて違う漢字を用いるのですが、すぐに思いつきますか？（160ページ）  
この本では、迷いやすい漢字の使い分けが、分かりやすく紹介されています。  
私が特に驚いたのは、「ヒゲ」は三種の漢字を使い分ける、ということ。一般的には「髭」を用いて、「ほおひげ」であることをはっきりさせたい場合は「髯」、「あごひげ」であることをはっきりさせたい場合は「鬚」を用いるのだそうです。（174ページ）  
他にも興味深い用例がたくさん紹介されているので、ぜひご覧ください。

司書のおすすめ本 2024年6月



請求記号

811

資料コード

755921216

# 『絶滅危惧動作図鑑』

藪本晶子／著 祥伝社

この本では、絶滅レそうな“動作”が、「絶滅危惧レベル順」に紹介されています。  
一番絶滅が危ぶまれる「レベル5」には、「体温計を振る」が！（19ページ参照）  
確かに最近めっきり水銀式の体温計を見かけなくなったなあ... と納得。  
友だちや家族と一緒に読むのも、楽しいかも かもしれません。

司書のおすすめ本 2024年6月



請求記号

049

資料コード

755912411